

小学校 生活科1、2年生 地域とのつながりをもって 「ひろげよう、とどけよう わたしのおくりもの」

作成者：東京都府中市立府中第十小学校 教諭 鳥居恵子

【小学校生活科授業での実践事例の活用】

1年「ぐんぐんそだて」

2年『大きくなあれ、ひろがれ、ぼく・わたしのおくりもの』

<教育現場での花育と地域への発信>

花育実践者が、授業の流れのいくつかの場面に参画する場合、教育の趣旨を理解し、見通しをもって実践していただく一助になればと、指導案を基に参画場面を想定してみました。

教育実践には、常にビジョンがありその時々のおねらいがあります。

この実践の形に、「子どもの豊かな成長を願う精神」を吹き込んで実践して頂けたら幸いです。



生活科「フラワーアレンジ」授業風景

<紹介する2つの実践>

- 上級生から下級生へ「タネで命をつなぎ、植物（命）を育む思いをつなぐ」
- 学校が「地域の人材とともに、植物を育てる」ことを通して子どもを育て、豊かな生き方を地域へ発信していくと言う教育実践者の思いが込められています。

*学校又は長期間学校とかかわって実践される方には、指導案全文を参考資料として記載しましたので、ご活用ください。

■ 対象者・人数：小学校低学年 クラス単位または学年単位

■ 所要時間：45分の1単位時間及び放課後（全体の指導計画17から20単位時間のうち）

■ 対象場所：教室、実践校の校門前、

■ 指導者：1名（花育実践者、担任等）でもよい。

ゲストティーチャー（花育アドバイザー、地域人材）等数名の支援があれば望ましい。

【事例1】 1年生の実践「ぐんぐんそだて」

1.ねらいと教師の願い

- ・植物に愛着と関心をもって、工夫して最後まで大切に育てることが出来る。
- ・植物の変化と成長、命をもっていることに気づき、楽しみや喜びをもって育てることが出来る。
- ・植物を育てることを通して、友達、異年齢児童、幼児、地域の人等たくさんの人と触れ合い、喜びを伝えあったり、学び合ったりすることを体験する。

2.活動内容

- ①2年生から昨年育てたアサガオの種をプレゼントしてもらい、大切に育てたいという意欲を高める。
- ②アサガオ集会などを開き、2年生や専門家に教えてもらい、育てる事への関心を高める
- ③ペットボトルでマイジョーロを作ったり、自分のアサガオに名前を付けて、愛着を深めたりする。
- ④間引きしたアサガオをどうしたいか、話し合ったり、どの様に処理できるか専門家に教わったりして、入学時お世話になった6年生や園児、地域の人々への朝顔の苗をプレゼントする。



アサガオの種から芽が出た



お世話になった保育園にお手紙を読んで、アサガオをプレゼント



学校の前で、苗をプレゼント

- ⑤咲いたアサガオを思い出に残すために、押し花を作り、しおりやカードにする。



押し花で作ったしおり



大きく生長したアサガオ

- ⑥来年の1年生に種のプレゼントをするための袋作りをし、種を保存する。

3.花育実践者の参画

このような学習活動の流れの中で、②、④、⑤の授業場面に、学校関係者ではない、専門的知識や技術を持った花育実践者の参画を現場は求めている。

- ②の場合……………アサガオの育て方の紙芝居やパネルで、ポイントが印象に残る話をする。
- ④の場合……………間引きした苗を「花の苗」と言う意識でプレゼントとして仕立てる指導が期待される。
- ⑤の場合……………花育副読本「おしばな」を活用した指導が出来る。

[事例2] 2年生の実践「大きくなれ、ひろがれ、ぼく・わたしのおくりもの」

1.ねらいと教師の願い

- ・植物に愛着と関心をもって、継続的に世話をすることが出来る。
- ・植物の変化と成長、収穫の喜び、命のつながりに気づき、楽しみや親しみをもつことが出来る。
- ・植物を育てることを通して、たくさんの人と触れ合い、地域の自然や、地域の良さにも気づき、喜びや感動を伝え合ったりすることを体験する。

2.活動内容

- ①地域の散歩などを通して、春一番に育てたい植物を選び、種から育てる事への意欲を高める。
- ②苗床の用意や、自分の選んだ植物を育てるにふさわしい鉢を準備する。
- ③ペットボトルでマイジョーロを作り、毎日継続して世話をする自覚をもてるようにする。
- ④たくさん育った苗をお世話になっている地域の人にプレゼントするイベントを計画し準備をして実施する。



最寄りの多磨駅の方にプレゼント



地域の消防署の方にプレゼント

- ⑤町会や自治会の方々、保護者をお願いして、チラシの配布や、ポスターを貼る場所への協力をしていただく。
- ⑥収穫した植物で作品（押し花カード、しおり、リース等）を作り、遠くの人（祖父母、被災地の学校、その他かわりのあった人々）へも送り、育てた喜び、収穫の喜びを発信する。



3.花育実践者の参画

このような学習活動の流れの中で、②、④、⑥の授業場面に、学校関係者ではない、専門的知識や技術を持った花育実践者の参画を現場は求めている。

- ②④セットで、日にちを置いての授業参画が望ましい。

「花育読本・種から育てる花壇苗作り」（当協議会平成26年3月発行）を活用し、2回指導の機会を設けると良い。

<その1> 苗床作り、その後の手入れの指導（1～2単位時間）

（苗が、育ったころ、もう1時間設定する）

<その2> プレゼントになる苗の見極めや鉢上げ指導（1単位時間）

- ⑥の場合………育てた植物が、複数で作りたいものも複数であることが多いので、小学校低学年用の「花育副読本」を活用し、出来れば複数の花育実践者が指導に入ると理想的。

*毎日休まず続いている教育活動に、変化と新鮮さをもたらす貴重な機会として、学校現場は外部指導者の導入に積極的です。特に生活科や総合的な学習の時間では、「本物に出会う機会」を特に大切にしているので専門家をお招きすることが多くなります。

その一方、授業の流れを十分にお伝えして、担任と同じ側に立ってご指導いただくことの難しさも存在します。このセクションが、花育実践者にとって少しでも学校教育の中で花育の位置や趣旨をご理解いただいて、授業に参画していただくための一助となることを願っています。

第1学年 生活科学習活動案

東京都府中市立府中第十小学校 授業者 鳥居 恵子

1. 単元名 「ぐんぐんそだて」

2. 単元のねらい

- 植物に関心を持ち、成長を楽しみにしながら大切にそだてようとする。
- 植物の変化や成長に合わせて適切な世話をしたり、変化や成長の様子を自分なりの方法で表したりすることができる。
- 植物の変化や成長の様子などに気付くことができる。

3. 単元の設定期由と児童の実態

本単元は、学習指導要領（7）の「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心を持ち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気付き、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。」を受けて設定したものである。

本クラスの児童は、植物や生き物が大好きで、登校中に見つけたものを学校に持ってきては、みんなで見合いっこをしたり、教室で育てたりしている。4月のアサガオ集会では、2年生からアサガオの育て方を教えてもらったり、種をプレゼントしてもらったりして、アサガオを育てることを楽しみにしている姿が見られた。「芽がでてくるかな。」「大きく育つかな。」などの不安も口にしながらも、これからの成長を楽しみに、ワクワクした様子で種まきをし、お世話してきた。だが、毎日アサガオの様子を見に行ったり、忘れずに水やりをしたりしている子がいる一方で、継続して世話をすることが難しい児童もいた。アサガオは命をもっていることや成長していることに気付かせながら、大切に育てていけるよう、学習に取り組みせていきたい。

4. 「楽しい学習、確かな学び～児童の見取りから～」

- 一人ひとりの学習を保障する
 - ・一人一鉢でアサガオを育てる。
 - ・自分のアサガオに名前をつけたり、ペットボトルで自分のじょうろを作ったりすることで、さらに愛着をもって世話できるようにする。
- 継続して世話する
 - ・日常的にアサガオの観察や世話をできるように声かけをする。
 - ・アサガオの成長の様子で気付いたことや嬉しかったことなどを書いたり話したりする場を設定する。
- 子ども同士で伝え合う

- ・「きれいな花がさいてほしい」「大きくなってほしい」などの願いをもって育て、見つけたことや気付いたことを、子ども同士で伝え合いながら世話ができるようにする。

5. 教師の願い

- 自分のアサガオに愛着をもって、最後まで大切に育ててほしい。
- アサガオが成長するために、どんな世話をしたらいいか考えて活動してほしい。
- アサガオの変化や成長の様子を、観察カードに自分なりに表し、みんなで成長の喜びを分かちあうようにさせたい。
- アサガオの世話や観察を通して、生命をもっていることや成長していることに気付いてほしい。
- 本単元を通して植物を育てる喜びを味わい、大切にしようとする気持ちをもってほしい。


6. 単元の評価規準

関心・意欲・態度	<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの成長を願い、意欲的に世話をしようとしている。 ・アサガオの変化や成長に、関心をもっている。 ・アサガオに愛着をもって、かかわろうとしている。
思考・表現	<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの観察を通して、適切な世話をすることができる。 ・アサガオの世話や観察を通して見つけた変化や成長の様子を、絵や文などで自分なりに表すことができる。
気付き	<ul style="list-style-type: none"> ・アサガオを育てるために必要な世話があることに気付く。 ・アサガオの世話や観察を通して、アサガオも自分と同じように生命をもっていることに気付く。

7. 指導計画（17時間）

	学習活動	◎支援 ☆評価
3	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; margin-bottom: 5px;"> そだてよう！ぼく・わたしのはな </div> <ul style="list-style-type: none"> ○校庭の草花を見に行く。 ○いろいろな種あてクイズをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ◎いろいろな草花があることに気付かせる。 ◎種にはいろいろな形や大きさがあることに気付かせる。 (フウセンカズラ・ヒマワリ・アサガオ ホウセンカ・マリーゴールド)

	<p>○アサガオ集会で、2年生からアサガオの育て方について教えてもらい、種をプレゼントしてもらう。</p>	<p>◎2年生から、去年大切に育ててきたアサガオの種をプレゼントしてもらうことで、より一層大切に育てたい気持ちが高まるようにする。</p> <p>☆アサガオを育てることに関心をもっている。</p>
<p>9</p>	<div data-bbox="268 450 751 555" style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;"> <p>ぐんぐんそだて！ ぼく・わたしのはな</p> </div> <p>○土作りをし、アサガオや他の植物の種まきをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢ずつ、アサガオの種まきをする。 ・畑に種あてクイズで見た種をまく。 <p>○アサガオの成長の様子を観察し、世話をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルに絵や模様を描いて、自分のじょうろを作る。 ・アサガオに名前をつける。 ・芽が出た。 ・本葉が出てきた。 ・間引きする。 ・つるがのびてきた。 ・つぼみができた。 ・花が咲いた。 ・花で遊ぶ。 ・種ができた。 <p>(種取りをする)</p> <div data-bbox="272 1805 576 2018" style="text-align: center;"> </div>	<p>◎アサガオ集会で教えてもらった種の植え方の絵を見せる。</p> <p>◎土いじりが苦手な子には、一緒にやるようにする。</p> <p>☆アサガオの成長を願い、種まきをすることができる。</p> <p>◎自分のアサガオに愛着をもたせる。</p> <p>◎日常的に世話をしたり、成長の様子を観察したりするよう、声かけしていく。</p> <p>◎間引きしたアサガオを、お世話になった保育園や幼稚園、また地域の人たちにプレゼントできるようにする。</p> <p>◎水やりや支柱の立て方等について、考えさせるようにする。</p> <p>◎朝の会や帰りの会を活用して、子どもたちの気付きを広げていたり、成長の喜びを共有したりできるようにする。</p> <p>◎夏休み中の観察やお世話について、保護者に協力を呼びかける。(学年だよりなど)</p> <p>☆アサガオの変化や成長の様子を、絵や文などで自分なりに表すことができる。</p> <p>☆水やりや支柱立てなどの世話が必要であることに気付いている。</p> <p>☆継続して、意欲的にアサガオの適切な世話をしている。</p> <p>☆アサガオが大きく成長していることに気付いている。</p>

<p>4</p>	<p>アサガオのおもいでをつたえよう</p> <p>○アサガオを育てて嬉しかったことや発見したことなどを思い出す。</p> <div data-bbox="308 394 671 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>はっぱのかたちがちがっていて、びっくりしました。</p>  </div> <p>○2年生にアサガオの思い出を伝える準備をする。 (本時)</p> <p>○「アサガオのおもいで」をグループで発表し合い、練習する。</p> <p>○「アサガオのおもいで」を2年生に伝える。</p>	<p>◎写真や押し花、観察カードを掲示して、今までのアサガオの成長を思い出させる。</p> <p>◎2年生からもらった手紙を読み、2年生に伝えたい気持ちをもたせる。</p> <p>◎嬉しかったことや発見したこと、楽しかったことを伝える方法を例示する。</p> <p>◎自分の伝えたいことを、自信をもって発表できるように支援する。</p> <p>☆アサガオを育ててきて嬉しかったことや発見したことなどを、絵や文に表したり、発表したりすることができる。</p>
<p>1</p>	<p>わすれないよ、アサガオさん！</p> <p>○来年の1年生への種のプレゼント袋をつくる。</p>	<p>◎たくさんとれたアサガオの花の種をどうするか考えさせる。</p>

8. 本時の活動 (14 / 17)

(1) 本時の目標

- ・アサガオを育ててきて、嬉しかったことや発見したことなどを振り返り、絵や文などに表すことができる

(2) 本時の展開

主な学習活動	支援 (◎) 評価 (☆)
<p>○本時の活動の内容を確かめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオを育ててきて、嬉しかったことや発見したこと、楽しかったことを発表する。 	<p>◎前時の学習を思い出させる。</p>

「アサガオのおもいで」をつたえよう

○「アサガオのおもいで」を2年生に伝える準備をする。

ピンクやむらさきのはながさいてうれしかったです



はっぱにけがはえていたよ



きれいな花がさいたから、おしぼみをしたよ。



つぼみができて、うれしかったなあ



○できたところまで、紹介する。

○次時のことを伝える。

◎「アサガオのおもいで」を伝える方法を例示する。

(絵・手紙・文・押し花など)

◎自分のやりたい方法を選ばせるようにする。

◎どんな方法で伝えたいか決められない子には、個別に支援する。

◎2年生によく分かるように表現できるよう、声かけする。

☆アサガオを育ててきて嬉しかったことなどを、自分なりに絵や文などに表している。





◎アサガオの思い出を共有する。

実践事例

(1) 本時の目標

- ・種から育てたいいろいろな苗を地域に配り、身近な人とのかかわりを深める。

(2) 本時の展開

主な学習活動	支援 (◎) 評価 (☆)
<p>○本時の活動の内容を確かめる。</p> <p>・育ててきたアサガオ、百日草、フウセンカズラ等の苗を、身近な人に配り、「地域に緑を増やしたい」という願いを伝える。</p>	<p>◎前時までの活動をふり返る。</p>
<p>「みどりをふやそう」を呼びかけよう</p>	
<p>○校門で、地域の人に育ててきた苗を配る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>アサガオの苗はいりませんかー。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ポスターを見て、もらいにきたよ。</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>わたしたちが種から育てたアサガオです。育ててください。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ありがとう。大きくなったら、写真に撮って、もってくるね。</p>  </div> </div> <p>○あと片付けをする。</p>	<p>◎活動がわかるように、大きな看板を書いて、はるようにする。</p> <p>◎大きな声で、よびかけをするようにする。</p> <p>◎言葉づかいや、態度に気をつけるようにする。</p> <p>◎自分たちの思いを、伝えさせる。(大事に育ててほしい、緑を増やしてほしい等。)</p> <p>☆進んでよびかけをし、自分の思いや願いを言葉や態度で伝えている。</p> <p>☆地域とかかわりをもって、生活していることに気付く。</p> <p>◎残った苗は、プランターに植えるようにする。</p>
<p>○よびかけの活動をふり返り、絵や文に表す</p> <p>○配ったアサガオの生長に、関心をもつ。</p>	<p>☆アサガオを育ててきて嬉しかったことなどを、自分なりに絵や文などに表している。</p> <p>◎見に行ったり、話を聞きに行ったりするようにする。</p>

第2学年 生活科学習活動案

東京都府中市立府中第十小学校 鳥居 恵子

「生き生きと学び合う子どもの育成」

～豊かな体験・探究的な学習を通して～

1. 単元名 「大きくなあれ、ひろがれ、ぼく・わたしのおくりもの」

2. 単元のねらい

- 植物を育てることに興味をもち、継続してかかわりをもつことができる。
- 植物の生長の様子を観察する活動を通して、世話をする楽しさや収穫の喜びを味わったり親しみを感じたりする。
- 自分たちが住む地域の自然に興味をもち、地域の人とかかわることの楽しさや地域よさに気づき、町に愛着をもつことができる。

3. 単元の設定理由と児童の実態

本単元は、学習指導要領（7）の「動物を飼ったり植物を育てたりして、それらの育つ場所、変化や成長の様子に関心をもち、また、それらは生命をもっていることや成長していることに気づき、生き物への親しみをもち、大切にすることができるようにする。」また、新指導要領で新設された（8）「自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を行い、身近な人々とかかわることの楽しさが分かり、進んで交流することができるようにする。」を受けて設定したものである。

本校では、ここ数年、お世話になった地域の方に間引きしたアサガオの苗を配布する活動を行っている。本クラスの児童は、1年生の時に、生活の時間に正門前で、地域やお世話になった方へ、アサガオの苗を配る活動を行った。2年生になり、4月に1年生にアサガオ集会で、アサガオの育て方を教えてあげたり、種をプレゼントしてあげたりした。2年生は、毎年ミニトマトを一人一鉢、苗から育てている。水をあげながら、「黄色い花がさいたよ」「いつトマトができるのかな？」「大きく育つかな？」等喜びや不安を口にしながら、これからの生長を楽しみにしている。また、本校は、今年全面改築工事が行われるため、畑での野菜の収穫ができない。そこで、畑の一部に自分たちが育てたい花の種まきをし、世話をする活動にすることにした。毎日ミニトマトやまいた種の様子を見に行ったり水やりをしたりしながら、植物は、命をもっていることや生長していることに気付かせ、学習に取り組めるようにさせたい。そして、お世話になっている地域の方等を招き、種から育てた苗のプレゼントや花壇の花を押し花のしおりをプレゼントをする活動を取り入れ、植物に親しみ、満足感や成就感を得られる活動につなげていきたい。

4. 「生き生きと学び合う子どもの育成」

～豊かな体験・探究的な学習を通して～

○一人ひとりの学習を保障する

- ・一人一鉢でミニトマトを育てたりいろいろな種をまいたりする。
- ・ミニトマトに名前をつけたり、ペットボトルで my じょうろを作ったりすることで、愛着をもって世話ができるようにする。
- ・学区内の町探検を指導計画の中に入れ、身近な自然との触れ合いの場を設定する。

○継続して世話する

- ・日常的に植物の観察や世話をできるように教室にコーナーを設置したり日照条件や水やりがしやすい場所に鉢を置いたりして、育てやすい場所を保障する。
- ・植物が生長する様子で気付いたことや嬉しかったことなどを書いたり話したりする場を設定する。
- ・種が大きく生長し、満足感や成就感が得られるように、生長過程に「花の名人」を招き、育てるコツが分かたり喜びがもてたりできるようにする。

○伝え合う

- ・「きれいな花がさいてほしい」「大きくなってほしい」などの願いをもって育て、見つけたことや気付いたことを、子ども同士で伝え合う活動を取り入れる。
- ・お世話になった地域の方等を招き、育てた苗や押し花をプレゼントして、地域の人とかかわり、自分たちが住んでいる町に愛着がもてるようにする。

5. 教師の願い


- 植物を育てる活動を通して、世話をする楽しさや収穫の喜びを味わい、植物を大切にしようとする気持ちをもってほしい。
- 植物の世話や観察を通して、生命をもっていることや生長していることに気付いてほしい。
- 植物の変化や生長の様子を、生活カードに自分の思いや気付いたことを表現し、友達と交流する中で、生長の喜びを共有するようにさせたい。
- 本単元を通して地域の方等と触れ合い、自分たちが住んでいる町に親しみ、愛着がもてるようにさせたい。
- 一人一人が作った押し花のしおりを被災地の人達に届けることで、自分達の思いや願いが叶えられる嬉しさを感じさせたい。


6. 単元の評価規準

<p>関心・意欲・態度</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の生長を願い、意欲的に世話をしようとしている。 ・植物の変化や生長に、関心をもっている。 ・地域の自然や人に愛着をもって、かかわろうとしている。
<p>思考・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・植物の変化や生長に合わせた、適切な世話をすることができる。 ・植物の世話や観察、（町探検）を通して、見たことや発見したことなどの様子を絵や文、クイズ等いろいろな方法で、表現することができる。
<p>気付き</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・発芽や結実など、育てている植物の変化や生長の様子に気付く。 ・植物の世話や観察を通して、植物も自分と同じように生命をもっていることに気付く。 ・住んでいる町に愛着のある場所が増えたり人とかかわって生活すると楽しいことに気付く。

7. 指導計画（20時間）

	学習活動	◎支援 ☆評価
3	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>のこそう！すてきな花</p> </div> <p>○校庭の草花を見に行く。</p> <p>○咲き終わるパンジーの花を押し花に、残しておこう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アサガオの押し花の仕方を思い出す。 ・誰かにプレゼントしたいな。 <p>○いろいろな花を咲かせよう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな種あてクイズをする。 	<p>◎いろいろな草花があることに気付かせる。</p> <p>◎1年生の時のアサガオの押し花のやり方を思い出させる。</p> <p>☆押し花の仕方が分かり、取り組んでいる。</p> <p>◎種にはいろいろな形や大きさがあることに気付かせる。</p> <p>（ヒマワリ・ホウセンカ・ヒャクニチソウ・サルビア・エゾギク・マツバボタン・フウセンカズラ・アサガオ・オジギソウ）</p>

	<p>○いろいろな花を育てよう。</p>	<p>◎いろいろな花を育ててみたいという気持ちを大切にしながら、育てやすい花の種にするようにする。 ☆花を育てることに関心をもっている。</p>
<p>8</p>	<div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>ぐんぐんそだて！ ぼく・わたしのおくりもの</p> </div> <p>○土作りをし、ミニトマトやいろいろな花の種まきをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人一鉢ずつ、ミニトマトの苗を植えたり種まきをしたりする。 ・畑やプランターにも種をまく。 ・「種をうめよう」などの本の読み聞かせをする。 <div style="border: 2px dashed black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>● 自分達が住んでいる地域の様子を見に行こう</p> </div> <p>○植物の生長の様子を観察し、世話をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ペットボトルに絵や模様を描いてマイじょうろを作る。 ・ミニトマトに名前を付ける。 <div style="text-align: center; margin-bottom: 10px;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> ・いろいろな形の芽が出てきた。 ・双葉と違う葉が出てきた。 ・風で倒れてしまった。 ・ミニトマトの花が咲いたよ。 	<p>◎種の大きさによって、まき方が違うことを袋に描いてある絵を見たり教えてもらったりしながらまかせる。</p> <p>☆植物の生長を願い、苗を植えたり種まきをしたりすることができる。</p> <p>☆自然や地域の人々とかかわりながら探検を楽しんでいる。</p> <p>◎観察しやすい場所に置き、自分の植物に愛着がもてるようにする。</p> <p>◎日常的に世話をしたり観察したりするように声かけをする。</p> <p>◎たくさん出てきた花の苗をどうするかを話し合い、喜んでくれる方にプレゼントするようにする。</p> <p>◎水やりや支柱の立て方等について考えさせる。</p> <p>◎朝の会や帰りの会等を活用して、子ども達の気付きを価値付けたり広げたりして、生長の喜びを共有できるようにする。</p> <p>◎地域の方やお世話になった方に招待状やポスターを作成し、自分達の思いを伝えさせる。</p> <p>☆植物の生長の様子を絵や文で生活カードに描くことができる。</p> <p>☆水やりや支柱を立てる世話が必要であることに気付いている。</p>






	<p>・赤く色がついてきたよ。</p> <p>○花の名人に聞いてみよう。 教えてもらおう。</p>	<p>☆継続して、植物に適切な世話をしている。</p> <p>◎種から花になるまでのことを名人を招き、話を聞いたりフラワーアレンジメントをしたりして、植物が好きになり、愛着をもってかかわることができるようになった自分に気付いている。</p>
7	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>つたえよう ひろがれぼく・わたしの花</p> </div> <p>○植物を育ててきて、発見したことやうれしかったことを思い出そう。</p> <p>○地域の方やお世話になった方に育てた思い出を伝える準備をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんな方法で ・内容 ・仕事分担 <p style="text-align: right;">} 等</p> <p>○招待した方に発見したことや自分の思いを伝えよう。 (本時)</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>種は、いろいろ あったよ。</p> </div> 	<p>◎生長の様子の写真や押し花、生活カード等を見ながら、今までの植物の様子を思い出し、何を伝えたいかを話し合いさせる。</p> <p>◎伝える方法を工夫させる。</p> <p>◎担任は、招待する人に事前に内諾をとり、都合を聞いておくようにする。</p> <p>◎役割分担や発表内容を明確にし、招待した方との触れ合いを楽しんでできるようにする。</p> <p>☆植物を育ててきて発見したことや自分の思いをいろいろな方法で伝えることができる。</p>
2	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-bottom: 10px;"> <p>わすれないよ、また来年！</p> </div> <p>○育てたミニトマトを収穫して味わう。</p> <p>○種取りをしよう。</p> <p>○収穫した喜びを残そう。</p>	<p>◎取れたミニトマトや花の種をどうするか考えさせる。</p>

8. 本時の活動 (18 / 20)

(1) 本時の目標

- ・植物を育ててきて、発見したことや自分が思ったことをいろいろな方法で表現し、伝えることができる。
- ・招待した方と楽しみながら、かかわることができる。

(2) 本時の展開





主な学習活動	支援 (◎) 評価 (☆)
<p>○本時の活動の内容を確かめる。</p> <p>*プログラムにそって始める。</p> <p>・はじめの言葉</p> 	<p>◎前時までの学習を思い出させる。</p>
<p>ひろげよう、とどけよう ぼく・わたしのおくりもの</p>	
<p>○植物を育ててきたことを振り返り、いろいろな方法で招待した方に伝え、広げていこう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表をする内容を伝える。 ・植物を育ててきて、発見したことや思ったことなどを、いろいろな方法でグループで表現する。 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="156 1014 427 1249"> <p>ぼくたちは、葉っぱのクイズを出します</p>  </div> <div data-bbox="491 1014 762 1261"> <p>いろいろな種をまいたよ。小さな種から大きくなってうれしいです。</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div data-bbox="172 1283 443 1518"> <p>ミニトマトに黄色の花がさきました。</p>  </div> <div data-bbox="507 1283 778 1529"> <p>きれいな花を残しておきたいから押し花にしたよ。</p>  </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> ・育ててきた花の苗やしおりをプレゼントする。 ・歌をうたう。 ・おわりのことば <p>○今後のことを伝える。</p>	<p>◎それぞれのグループで考えた方法で伝えることができるようにする。</p> <p>◎伝えたい人によく分かるように表現の仕方を工夫するようにする。</p> <p>☆植物を育ててきて、発見したことや思ったことなど、伝えたいことを、表現することができる。</p> <p>☆招待した方とかかわることを楽しもうとしている。</p> <p>◎自分の役割が分かり、思いや願いを添えてプレゼントをしたり歌を歌ったりする。</p> <p>☆植物に親しんでかかわれるようになった自分に気付く。</p>

実践事例

(1) 本時の目標

- ・種から育てたいいろいろな花の苗を地域に配り、身近な人とのかかわりを深める。

(2) 本時の展開

主な学習活動	支援 (◎) 評価 (☆)
<p>○本時の活動の内容を確かめる。</p> <p>・育ててきたアサガオ・フウセンカズラ・ヒヤクニチソウ・コスモスなどの苗を、身近な人に配り、「地域に緑を増やしたい」という願いを伝える。</p>	<p>◎前時までの活動をふり返る。</p>
<p>「みどりをふやそう」を呼びかけよう</p>	
<p>○校門で、地域の人にアサガオなどの苗を配る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>アサガオの苗は いりませんかー。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ポスターを見て、 もらいにきたよ。</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;">  <p>わたしたちが種から育てた アサガオです。育ててください。</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ありがとう。大きくなったら、 写真に撮って、もってくるね。</p>  </div> </div> <p>○あと片付けをする。</p>	<p>◎活動がわかるように、大きな看板を書いて、はるようにする。</p> <p>◎大きな声で、よびかけをするようにする。</p> <p>◎言葉づかいや、態度に気をつけるようにする。</p> <p>◎自分たちの思いを、伝えさせる。(大事に育ててほしい、緑を増やしてほしい等。)</p> <p>☆進んでよびかけをし、自分の思いや願いを言葉や態度で伝えている。</p> <p>☆地域とかかわりをもって、生活していることに気付く。</p> <p>◎残った苗は、プランターに植えるようにする。</p>
<p>○よびかけの活動をふり返り、絵や文に表す</p> <p>○配った花の苗の生長に、関心をもつ。</p>	<p>☆種から育ててきて嬉しかったことなどを、自分なりに絵や文などに表している。</p> <p>◎見に行ったり、話を聞きに行ったりするようにする。</p>

